

1920年代のドイツ映画

ジークフリート・クラカウアーの名著《カリガリからヒトラーへ》でも詳しく論評されているように、『カリガリ博士』が発表された1920年からヒトラーが政権を掌握した1933年までの14年間のドイツ映画界の活動は誠に目ざましく、当時、巨大な資本力に物をいわせた数々のアメリカ映画によって全世界の映画市場を席捲しているハリウッドも瞠目するような芸術的に優れた作品を次々に生みだしています。今回フィルムセンターでは、特に『カリガリ博士』からトーキー映画直前までの10年間に的をしぼり、ドイツ・サイレント映画芸術の代表作ともいべき21作品を集めて特集《1920年代のドイツ映画》を東京ドイツ文化センターと共催することになりました。最近ドイツ文化の研究者やジャーナリズムで1920年代のベルリンが新たな角度から見直されようとしている折でもあり、フィルムに描かれた直接的な映像を通して、1920年代のドイツ文化の一端を探究する良き機会を提供するものと考えております。広く皆様方の御鑑賞をお勧めいたします。

1981年 7月

フィルムセンター
東京ドイツ文化センター

■日曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回上映（開館は午後1時で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります）。

■上映作品は全て無声です。●印は無字幕映画、★印は独語字幕付き、*印は日本語字幕付き、無印は英語字幕付きです。

期 日	題 名	製作年	監 督	出 演 者
8月4日(火)	カリガリ博士 (58分)	1919年	ロベルト・ヴィーネ	ヴェルナー・クラウス, コンラート・ファイト, リル・ダゴファア
	朝から夜中まで (53分)	1920年	カール・ハインツ・マルティン	エルンスト・ドイッチュ, エルナ・モレナ, ローマ・バーン
5日(水)	死滅の谷 (92分)	1921年	フリッツ・ラング	ベルンハルト・ゲツケ, リル・ダゴファア, ヴァルター・イェンセン
6日(木)	●破 片 (46分)	1921年	ルプ・ピック	ヴェルナー・クラウス, ヘルミネ・シュトラスマン=ヴィット, エディート・ポスカ
	裏 階 段 (40分)	1921年	レオポルト・イェスナー	ヘンニ・ボルテン, フリッツ・コルトナー, ヴィルヘルム・ディーテルレ
7日(金)	吸血鬼ノスフェラトゥ(85分)	1922年	F・W・ムルナウ	マクス・シュレック, アレクサンダー・グラナハ, ヨーン・ゴットウト
10日(月)	●戦く影 (63分)	1923年	アルトゥール・ロビゾン	フリッツ・コルトナー, ルート・ヴァイエル, アレクサンダー・グラナハ
11日(火)	裏町の怪老窟 (65分)	1924年	パウル・レニ	ヴィルヘルム・ディーテルレ, エミール・ヤニングス, コンラート・ファイト
12日(水)	●最後の人 (90分)	1924年	F・W・ムルナウ	エミール・ヤニングス, マリー・デルシャフト, マクス・ヒラー
13日(木)	ドクトル・マブゼ (第1部・賭博師) (123分)	1922年	フリッツ・ラング	{ ルドルフ・クライン=ロッゲ, ベルンハルト・ゲツケ, アルフレート・アベル リル・ダゴファア, A・エゲーデ・ニッセン, パウル・リヒター }
14日(金)	ドクトル・マブゼ (第2部・犯罪地獄) (108分)	1922年	フリッツ・ラング	
17日(月)	★第五階級 (79分)	1925年	ゲルハルト・ランプレヒト	A・エゲーデ・ニッセン, ベルンハルト・ゲツケ, マディー・クリスティアンス
18日(火)	曲芸団・ヴァリエテ (115分)	1925年	E・A・デュボン	エミール・ヤニングス, リア・デ・プティイ, ウォーウィック・ウォード
19日(水)	タルチュフ (69分)	1925年	F・W・ムルナウ	エミール・ヤニングス, ヴェルナー・クラウス, リル・ダゴファア
20日(木)	美と力への道 (95分)	1925年	ヴィルヘルム・ブラーガー	〈美的体育〉を標榜したウーファ社の長篇文化映画
1日(金)	ファウスト (85分)	1926年	F・W・ムルナウ	イエスタ・エクマン, エミール・ヤニングス, カミッラ・ホルン
24日(月)	★メトロポリス (110分)	1926年	フリッツ・ラング	アルフレート・アベル, グスタフ・フレイリヒ, ブリギッテ・ヘルム
25日(火)	懐しの巴里 (97分)	1927年	G・W・パプスト	エディート・イェハンネ, ブリギッテ・ヘルム, フリッツ・ラスプ
26日(水)	★娼婦の悲劇 (81分)	1927年	ブルーノ・ラーン	アスタ・ニールセン, ヒルデ・イェニングス, オスカー・ホモルカ
27日(木)	●クラウゼ小母さんの幸福への旅 (120分)	1929年	ビール・ユツィ	アレクサンドラ・シュミット, ホルメス・ツインマーマン, イルゼトラウト・ショルト
28日(金)	* アスファルト (89分)	1929年	ヨー・エ・マイ	グスタフ・フレイリヒ, ベティア・アマン, アルバート・シュタイニェック
31日(月)	パンドラの箱 (100分)	1929年	G・W・パプスト	ルイーゼ・ブルックス, フリッツ・コルトナー, フランツ・レデラー

土曜特集：清水宏監督研究(1)

■土曜特集は、今回から原則として午後1時30分に開映し、上映は1回のみと致します。

■8月1日、8日の各土曜日は「映画史上の名作」特集で、「去年マリエンバートで」（1日午後3時開映）、「8畳」（1日午後6時15分・8日午後3時・6時15分開映）をそれぞれ上映致します。

期 日	題 名	製作会社・年	出 演 出
8月15日(土)	不懐の白珠(無声・121分)	松竹蒲田・1929年	八雲恵美子, 高田稔, 及川道子, 新井淳, 小村新一郎, 鈴木歌子, 伊達里子
22日(土)	大学の若旦那(サウンド版・83分)	〃 ・1933年	藤井貢, 武田春郎, 坪内美子, 水久保澄子, 坂本武, 斎藤達雄, 徳大寺伸
29日(土)	—— 臨時休館 ——		